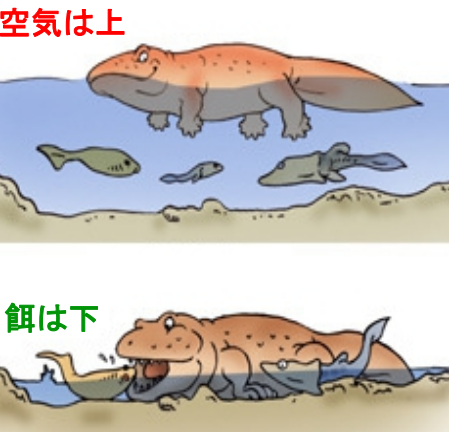
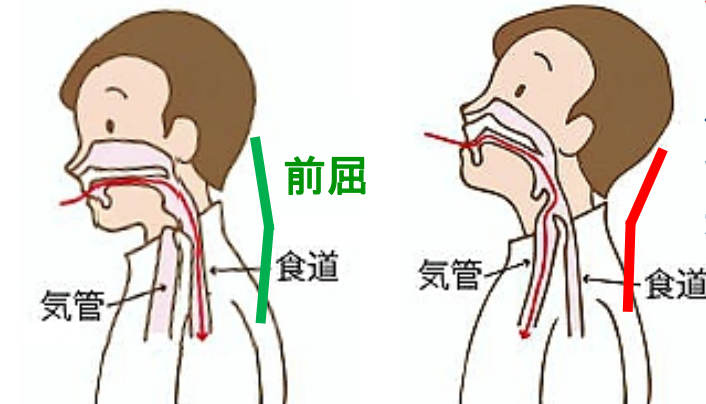
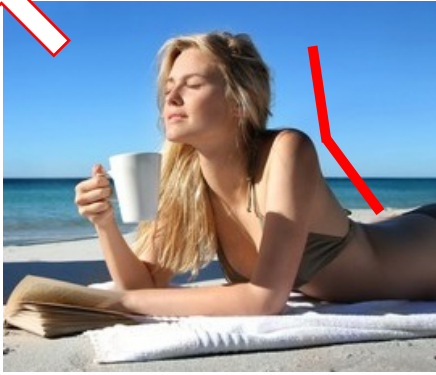


物を飲み込む時には顎を引くのが基本（その方が飲み込みやすく誤嚥も防げる）

<作成:stnv基礎医学研究室>



遙か昔から、物を食べたり飲み込んだりする場合は、**やや前屈**（うつむき加減）であるのが普通であった。



そのため、**やや前屈**である場合に最も飲み込み易い喉の構造になった。逆に、深呼吸するときのように頸部を**後屈**すると、気道の方が広く確保されることになった。それは即ち、飲み込んだものが気道のほうへと**誤嚥**されやすくなることを意味する。

上を向く（**顎を前に出す**；**後屈**する）と喉を通りやすいと思っている人の場合、それは全くの誤解である。日頃から、むせやすい人は要注意！！